

対象製品型番：HUD-PUVM3**GM*/ HUD-PUVS3**GM*/HUD-PL3**GM/MF-PUVT3**GM*

Mac OS X マニュアル

この度は、管理者用ソフトウェア「SecurityUSB Manager」に対応した、セキュリティ機能付き USB メモリ(以下、本製品)をご購入いただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では本製品の導入から使用方法までを説明しています。本製品を正しくご利用いただくために、使用開始前に、必ずこの取扱説明書を必ずお読みください。

本取扱説明書では本製品を Mac OS X で使用した場合の動作を記載しております。

Windows で使用した場合のマニュアルは Windows で本製品を起動し、パスワード入力画面から[ヘルプ]をクリックし、[マニュアル]をクリックしてください。

1 ご使用になる前に

本製品をご使用になる前に、本製品起動時に表示される使用許諾約款を必ずご確認、同意していただきますようお願い申し上げます。

注意：ウイルススキャンプログラムは Windows OS 上でのみ動作いたします。Mac OS X 上では動作いたしません。
(対象製品型番：HUD-PUVM3**GM*/ HUD-PUVS3**GM*/ MF-PUVT3**GM*)

使用上の注意事項

本製品を正しくお使いいただくために、必ず下記に示す注意事項をお読みになり、内容をよく理解された上でお使いください。本製品を接続して使用する対象機器の故障、トラブルやデータの消失・破損、または誤った取り扱いのために生じた本製品の故障、トラブルは、保証対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

警告表示の意味

 警告	この表示は、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示は、人が傷害を負う可能性が想定される内容や物的損害の発生が想定される内容を示しています。



警告

- ・本製品を取り付けて使用する際は、取り付ける対象機器のメーカーが提示する警告、注意事項に従ってください。
- ・指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火、火災、発熱、感電などの原因となります。
- ・本製品の分解や改造、修理等は絶対に行わないでください。火災、感電、故障の恐れがあります。
- ・濡れた手で本製品を使用しないでください。感電の恐れや故障の原因となります。
- ・小さなお子様や乳幼児の手の届くところに置かないでください。キャップ等を誤って飲み込むと窒息の恐れがあります。万一飲み込んだ時は、すぐに医師にご相談ください。
- ・本製品は水を使う場所や湿気の多い場所で使用しないでください。感電の恐れや、火災故障の原因となります。
- ・本製品や本製品を接続した機器に液体や異物が入った場合、または本製品や機器から煙が出たり、悪臭がした場合は、すぐに機器の電源を切り、電源ケーブルをコンセントから抜いてください。そのまま使用を続けると、感電の恐れや火災の原因となります。
- ・弊社は品質、信頼性の向上に努めておりますが、一般に半導体を使用した製品は誤作動したり故障したりする可能性があります。本製品を使用する場合は、事前に、本製品を使用する製品の誤作動や故障により、お客様または第三者の生命・身体・財産が侵害される可能性がないことを必ずご確認ください。



注意

- ・本製品に触れる前に、金属等に手を触れて身体の静電気を取り除いてください。静電気により破損、データ消失の恐れがあります。
- ・無理に曲げたり、落としたり、傷つけたり、上に重いものを乗せたりしないでください。故障の原因となります。
- ・本製品のコネクタに汚れ、ほこりなどが付着している場合、乾いたきれいな布で取り除いてください。汚れたまま使用すると故障の原因となります。
- ・本製品にデータの書き込み・読み出し中に、本製品を機器から取り外したり、機器の電源を切ったりしないでください。データが破壊、または消去される可能性があり、製品の故障の原因となります。
- ・本製品を取り付けて使用する際は、取り付ける対象機器の取扱説明書の使用方法、注意事項に従ってご使用ください。
- ・本製品に保存するデータ、または保存されるデータは、必ずデータのバックアップを取ってください。本製品内に記録したプログラムやデータの消失、破損等の責任は負いかねますので予めご了承ください。
※弊社ではデータ復旧、回復作業は行っておりません。
- ・本製品はフラッシュメモリを使用している関係上寿命があります。長期間ご使用になると、データの書き込み・読み込みができなくなります。
- ・本製品は、お客様のシステムに組込むことを想定しておりません。組込む場合は、弊社は本製品に起因する可否にかかわらず、弊社は一切の責任を負いません。
- ・弊社は、お客様が、日本国内において、本製品を使用する非独占的且つ移転不能な権利を認めます。本製品は、あくまで、お客様若しくはお客様が使用許諾約款に規定される監査を弊社に許可可能な国内関連会社での自己使用に限定されます。国内外を問わず、如何なる場合も、本製品の第三者へのレンタル、譲渡はできません。万一お客様が、本件製品を海外の関連会社で使用するのを御希望のときは、事前に必ず弊社の書面による承諾を得てください。本製品を海外に輸出するときは、国内外の、関連するすべての輸出法規並びに手続きに完全に従ってください。
- ・本製品は、国内輸送を想定した梱包にてお届けしています。海外輸送される場合は、お客様にて海外輸送用に梱包いただきますようお願いいたします。

保管上のご注意

下記の場所では本製品を保管しないでください。製品に悪影響を及ぼしたり、感電、火災の原因になったりする場合があります。

- ・ 直射日光があたるところ
- ・ 水濡れの可能性のあるところ
- ・ 暖房器具の周辺、火気のある周辺
- ・ 高温（50℃以上）、多湿（85%以上）で結露を起こすようなところ、急激に温度の変化があるところ
- ・ 平坦でないところ、土台が安定していないところ、振動の発生するところ
- ・ 強い磁界や静電気の発生するところ
- ・ ほこりの多いところ

製品保証規定

■保証内容

1. 弊社が定める保証期間（本製品ご購入日から起算されます。）内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。

■無償保証範囲

2. 以下の場合には、保証対象外となります。
- (1) 故障した本製品をご提出いただけない場合。
 - (2) ご購入日が確認できる証明書（レシート・納品書など）をご提示いただけない場合。
 - (3) (2)の証明書に偽造・改変などが認められた場合。
 - (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
 - (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
 - (6) 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
 - (7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
 - (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
 - (9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■修理

3. 修理のご依頼は、お買い上げの販売店もしくは弊社サポートセンターにお問い合わせください。
4. 弊社サポートセンターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段（宅配や簡易書留など）をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いません。
5. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
6. 有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
7. 記憶メディア・ストレージ製品において、弊社サポートセンターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願い致します。

■免責事項

8. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。

9. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いません。

■有効範囲

10. この製品保証規定は、日本国内においてのみ有効です。

補償の制限

如何なる場合であっても、弊社は、お客様に対して、本件製品に関連して生じた、利益の損失、使用の損失、データの損失、信用の損失、信頼の損失、ビジネスの中断若しくは他の一切の類似の損害を含む如何なる付随的な、間接的な、特別な、また派生的な損害、及び逸失利益の喪失に係る賠償の責任を負いません。

2 同梱品の確認

本製品のパッケージには、次のものが含まれます。はじめに、すべてのものが揃っているかご確認ください。
万一、不足品がありましたら、ご購入の販売店または弊社までお知らせください。

□ 製品本体

×1 個

3 本製品について

本製品は、情報漏洩対策としてパスワードロック機能と共にハードウェア AES256bit 暗号化機能した情報漏洩対策 USB メモリです。

注意：Windows OS 上のみウイルススキャンプログラムは動作いたします。MacOSX 上では動作いたしません。
対象型番：HUD-PUVM3**GM*/ HUD-PUVS3**GM*/ MF-PUVT3**GM*

本製品は SecurityUSB Manager (型番：HUD-SUMA)に対応しており、様々なポリシー変更、機能追加、管理を行うことができます。詳しくは SecurityUSB Manager マニュアルを確認ください。

本製品の特長

✓ **USB3.0 対応**

高速データ転送を実現する「USB3.0」に対応。

USB2.0/1.1 の環境でも使用することができます（転送速度は接続する USB ポートに依存します）。

✓ **SecurityUSB Manager に対応**

SecurityUSB Manager に対応し、様々なポリシー設定、機能追加、管理を行うことができます。

✓ **パスワードロック機能**

本製品の紛失、盗難時の情報漏洩を防ぐためにパスワードによるロック（保護）機能を搭載しています。

✓ **リムーバブルディスク領域の書き込み禁止機能**

リムーバブルディスク領域を書き込み禁止に設定することができます。

保存したデータの改ざんや消去を防止するための機能です。

✓ **初期化・復旧機能**

本製品を初期化する機能です。初期化を行うことによりパスワード、リムーバブルディスクのデータが削除されます。
また、リムーバブルディスク領域に保存してあるウイルス検索ソフトウェアを誤って消去した場合にウイルス検索ソフトウェアを復旧できる機能を有しています。

✓ **ハードウェア暗号化機能**

本製品はハードウェアによる自動暗号化機能を搭載しています。すべてのデータを強制的に暗号化してから書き込みますので、暗号化されていないデータが書き込まれることがなく、万一、紛失・盗難等があっても情報の流出を防ぐことができます。またデータの読み出しにおいても、自動的に復号化が行われるので、暗号化を意識することなく、直接本製品内のデータを読み書きすることができます。暗号化方式には、米国政府標準で日本政府も推奨している信頼性の高い「AES 方式(256bit)」を採用しています。

注意：MacOSX では Windows 上で動作する以下の機能がございません。

- ・ ウイルススキャン機能
- ・ Autorun.inf 削除機能
- ・ ソフトウェアの自動アップデート機能
- ・ ログ保存、出力、閲覧機能
- ・ オプション設定
- ・ コピーガード機能
- ・ SecurityUSB Manager の一部機能

製品仕様(Mac OS X 上で動作に必要な環境)

USB インターフェース	USB1.1 (Full Speed)/USB 2.0 (High Speed/Full Speed) USB3.0(Super Speed)
動作環境 (*1*2)	USB インターフェースを標準搭載した DOS/V 機器 物理空きメモリ-容量 600MB 以上 CD-ROM ドライブが認識されること USB マスストレージドライバがあること USB HID ドライバがあること
対応 OS *3	MacOS X 10.4.11 以上 MacOS X 10.5.8 以上 MacOS X 10.6.8 以上 MacOS X 10.7.5 以上 MacOS X 10.8.5 以上 MacOS X 10.9.3 以上 ※日本語 OS では日本語表示されます。 ※英語環境では英語で表示されます。 ※日本語、英語環境以外では動作しません。 ※Windows 対応 OS については Windows で取扱説明書をご確認ください。
外形寸法	全長 60.0mm×幅 20.8mm×高さ 7.8mm (USB コネクタ収納時)
ハードウェア暗号化方式	AES 256bit
対応 SecurityUSB Manager	SecurityUSB Manager (型番：HUD-SUMA)

*1 拡張ボードで増設した USB インターフェースには対応していません。

*2 USB Mass Storage Class ドライバ、HID Class ドライバ、CD-ROM ドライバがあらかじめ組み込まれている必要があります。

*3 MacOS X は Intel CPU 上での動作に限ります。

4 セットアップから運用開始までの流れ

＜SecurityUSB Manager でポリシー設定を行う場合＞

【管理者】 SecurityUSB Manager によるポリシー設定	本製品をユーザに配布、展開される前に、SecurityUSB Manager を使用して本製品へ設定を書き込んでください。 ※Mac OS X で本製品を使用する場合、SecurityUSB Manager の詳細設定画面にある「デバイス」タブにおいて、Mac OS X で使用する設定を有効にする必要があります。
---	--

＜セットアップ＞

パスワードの登録	本製品を PC へ接続します。 パスワードの登録画面でパスワードを入力して[登録]をクリックします。 登録後、パスワード入力画面に切り替わりますので、登録したパスワードを再度入力するとリムーバブルディスク領域にアクセスすることができます。
----------	---

＜製品のご使用＞

本製品にデータ を書込む/読み込む	パスワードを入力し、パスワード解除を行い、 リムーバブルディスク領域に保存するデータをコピーまたは移動します。
本製品を取り外す	本製品を取り外す場合、本製品の CD-ROM ドライブ、リムーバブルディスクドライブをゴミ箱へ移動してください。

5 ご使用方法

本章では、本製品の使用方法などを説明しております。運用開始前に「使用上の注意事項」、「ご使用にあたって」などを必ずお読みください。

SecurityUSB Manager の設定によっては本マニュアル記載の動作と異なる箇所があることをご了承ください。本マニュアルでは標準設定に基づき記載致します。

ご使用にあたって

- ・本製品を接続した状態でパソコンを起動した場合、前回異常終了がなくてもスキャンディスクが自動的に行われる場合があります。
- ・本製品を接続した状態でパソコンを起動した場合、これまでに接続したことのあるデバイスであっても新たにデバイスを認識する表示が出る場合があります。
- ・本製品を接続してから認識されるまでに 5 分ほど時間がかかる場合があります。パソコンの再操作が可能になるまでお待ちください。
- ・本製品は著作権保護機能には対応しておりません。
- ・消失・破損したデータに関しては、当社は一切の責任を負いません。
- ・本製品は、正しい向きでまっすぐ抜き差ししてください。
- ・本製品はスタンバイや休止状態、スリープ状態には対応しておりません。
- ・本製品を湿気やホコリの多いところで使用しないでください。
- ・本製品に強い衝撃を与えないでください。
- ・本製品をお手入れの際には乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。ベンジン、シンナー、アルコールなどは使用しないでください。
- ・本製品を同時に複数台使用することはできません。

SecurityUSB の起動

本製品を PC の USB ポートに接続するとマイコンピュータ上に「SecurityUSB」のアイコンが表示されます。

※ ご使用の PC によって、アイコン、ドライブ名、表示順が異なる場合があります。

SecurityUSB をクリックし、SecurityUSB ドライブ内の StartMac.app をクリックしてください。



NOTE	・USB ハブやキーボードの USB ポートには接続しないでください。正常に動作しないことがあります ・「パスワードロックの解除」を実行しないと、リムーバブルドライブのアイコンは表示されません
NOTE	本製品にはソフトウェアがプレインストールされていますので、OS 上で表示されるリムーバブルディスク領域のメモリ容量は、製品ならびに製品パッケージに記載のメモリ容量より少なくなります。

パスワードの初期設定

本製品をご利用になるには必ずパスワードの設定が必要です

1. パスワードを入力します。
- パスワードは 8～16 文字までの半角英数字と以下の半角記号が使用できます。
! # \$ % & ' () = ~ | \ { + * } < > ? _ - ^ ¥ @ [; :] , . /
2. パスワードヒントを入力後、[登録]をクリックします。

※パスワードヒントを設定しなくてもパスワードの設定は可能です。



NOTE	・パスワードを設定しないと本製品のリムーバブルディスク領域は使用できません。 ・解除される恐れのあるような簡単なパスワードを設定しないように注意してください。
------	---

パスワードロックの解除

パスワードの初期設定が完了すると続いてパスワードの入力画面が表示します。
登録したパスワードを入力し、[解除]をクリックします。

- ※パスワードの初期設定が完了すると、2 回目以降は本製品を PC に接続すると、右図のパスワードの入力画面を表示します。
- ※[パスワードの***を表示する]にチェックを入れた場合、入力したパスワードを見ることができます。



NOTE	[解除]を実行してパスワードロックを解除すると、本製品をパソコンから取りはずすまでは、データを読み書きできる状態です。本製品をいったんパソコンから取りはずし、次回パソコンに接続したときは、パスワードロックのかかった状態になります。パソコンから取りはずすときにパスワードロックをかけ直す必要はありません。
------	---



パスワードの紛失やパスワードの入力を 5 回以上間違えた場合、本製品の使用（リムーバブルディスク領域にアクセスすること）ができなくなります。本製品を再度ご使用になるには「本製品の初期化（パスワードの初期化）」が必要となり、その場合はパスワードやリムーバブルディスク領域に保存されたデータがすべて削除されます。パスワードの入力を 5 回以上間違えたことにより、リムーバブルディスク領域にアクセスできない、データの強制消去、データの内容確認ができないといった事態、その他に対して弊社は一切の責任を負いません。また、一切の補償をいたしません。

※パスワードの入力を 5 回以上間違えた本製品のリムーバブルディスク領域からデータを読み出すことは、弊社ではお受けできませんので、ご了承ください。パスワードの入力を設定回数以上違えるとリムーバブルディスク領域にアクセスすることができなくなります。再度アクセスするには「本製品の初期化（パスワードの初期化）」が必要となり、その場合はデータがすべて削除されます。正しいパスワードを入れる事ができないことによる、データの強制消去、内容確認が不可能になる事態、その他に対して当社は一切の責任を負いません。また、一切の補償をいたしません。

パスワードの変更

設定済のパスワードを別のパスワードに変更することができます。

パスワード入力画面からメニューバーの「ツール」をクリックし「パスワードの変更」をクリックします。

現在設定しているパスワードを入力します。



新しいパスワードとパスワードのヒントを入力し、[登録]をクリックします。

※パスワードヒントの登録は任意です。

登録が完了すると右図が表示されます。
[OK]をクリックすると、パスワード入力画面へ戻ります。



本製品の初期化（パスワードの初期化）

パスワードを紛失した場合、本製品を再度ご利用になるには初期化を行う必要があります。



パスワードを初期化すると、本製品は工場出荷状態に戻ります。ユーザデータ、ログは削除されますので、必ずバックアップを取っておくことをお勧め致します。



本製品の初期化（パスワードの初期化）を行うと、パスワードやリムーバブルディスク領域に保存されたデータがすべて削除されます。パスワードの紛失により、リムーバブルディスク領域にアクセスできない、データの強制消去、データの内容確認ができないといったパスワードを紛失したことに起因する事態に対し、弊社は一切の責任を負いません。また、一切の補償をいたしません。

※パスワードを紛失した際、弊社では本製品のリムーバブルディスク領域からデータを読み出すことはお受けできませんので、ご了承ください。

※本製品に保存するデータはバックアップを取っておくことをおすすめします。

パスワード入力画面からメニューバーの[ツール]をクリックし[製品の初期化（パスワードの初期化）]をクリックします。

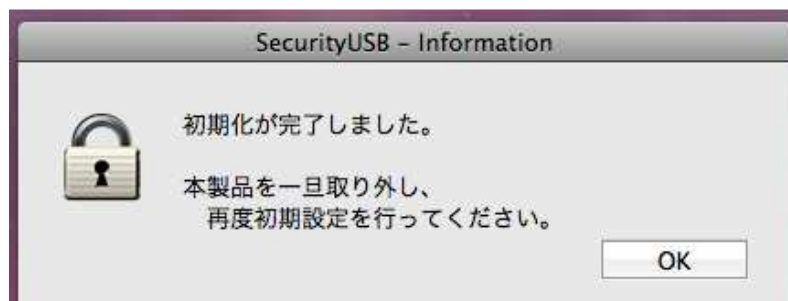
内容を確認の上問題が無ければ[OK]をクリックします。

お客様のシステム等で本製品に対して、特殊フォーマットが不要な場合は[OK]をクリックします。

特殊フォーマットが必要な場合は、お客様のシステムの「専用のフォーマットソフト」等でリムーバブル ディスク領域のフォーマットを行ってください。

フォーマットが完了したら[OK]をクリックしてください。

初期化が完了しますと右図の画面が表示されますので[OK]をクリックします。



リムーバブルディスク領域への書き込みを禁止する

リムーバブルディスク領域に保存されているデータの改ざん防止や削除を防止するための機能です。

パスワード入力画面の[書き込み禁止で使用する]にチェックを入れます。パスワードを入力し、[解除]をクリックします。



 NOTE	書き込み禁止を解除するには、次回のパスワード入力時に[書き込み禁止で使用する]のチェックを外し、パスワードを入力します。
---	--

遠隔データレスキュー機能

パスワードを指定回数(標準:5回)以上間違えると、本製品が使用出来なくなります。

しかし、SecurityUSB Manager によって「データ救出設定（パスワードを忘れた時にデータ救出を許可する設定）を“有効”」にすることで、対象となる本製品内のデータを残したまま、パスワードの初期化を行うことができます。パスワードの初期化には以下の2通りの方法があり、また、パスワードを指定回数間違える前でもパスワードの初期化は可能です。

1. ファイルのやり取りを行うことで、遠隔地にある対象となる本製品のパスワードを初期化。
2. 対象となる本製品を管理者に送付してパスワードを初期化。

※データレスキュー機能の運用方法については管理者へお問い合わせください。

 ご注意！	本機能を使用するには"事前"に SecurityUSB Manager によって遠隔データレスキュー機能を有効にする必要があります。パスワードを指定回数間違えた後に、デバイス内のデータを保持したまま、遠隔データレスキュー機能を有効にすることはできないので、ご注意ください。
---	--

■遠隔データレスキューの流れ

※ SecurityUSB Manager によって遠隔データレスキュー機能を有効にしていることが前提の流れとなります。



パスワードを忘れて、USBメモリが使えない！
USBメモリ内には重要なデータが入っている！



①[ユーザ]



対象デバイスから**レスキューファイル**を出力します。



出力



レスキューファイル



②[ユーザ]



出力した**レスキューファイル**をメール等で管理者へ渡します。



送付



レスキューファイル



③[管理者]



ユーザよりレスキューファイル入手し、それを SecurityUSB Manager によって、解除ファイル/解除キーを作成します。

作成した**解除ファイル/解除キー**をメール等でユーザへ送付します。



解除ファイル

+

解除キー

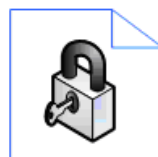
送付



④[ユーザ]



管理者より**解除ファイル/解除キー**入手し、それを対象デバイス内のソフトウェアで読み込み、パスワードロック解除を行います。USB 内のデータは保持されています。



解除ファイル

+

解除キー

入力

■遠隔データレスキュー方法

遠隔データレスキューでユーザーが行う処理（①、④）について説明をします。

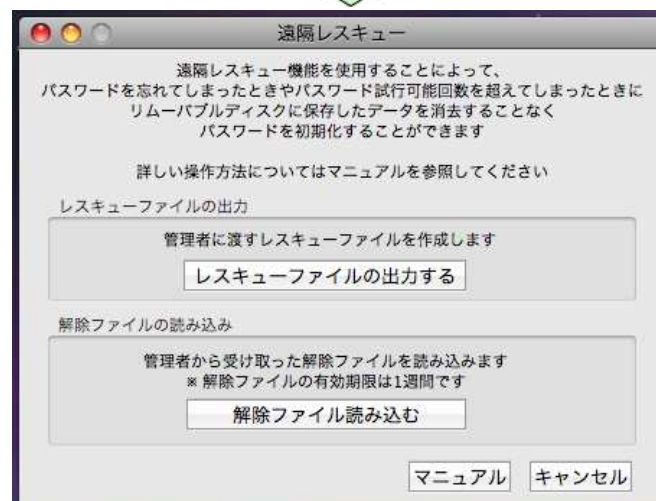
①レスキューファイル出力

パスワード入力画面からメニューバーの[ツール]をクリックし[遠隔レスキュー機能]をクリックします。

※ツールの[遠隔レスキュー機能]は SecurityUSB Manager で[データ救出/遠隔データ救出機能]を有効にした時のみ表示されます。

[レスキューファイルを出力する]ボタンを押し、レスキューファイルを出力します。

レスキューファイルを管理者へ送付してください。



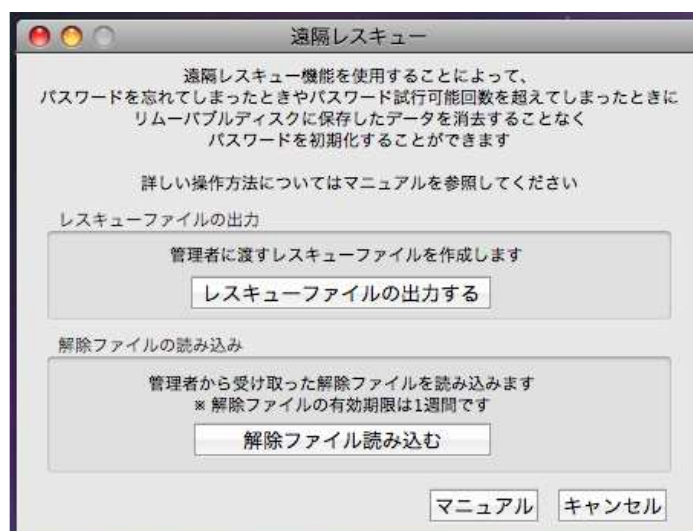
④解除ファイル読み込み/パスワード初期化

管理者より発行された解除ファイルと解除キーを入力し、パスワード入力画面からメニューバーの[ツール]をクリックし[遠隔レスキュー機能]をクリックします。

[解除ファイルを読み込む]ボタンを押し、管理者から発行された解除ファイルを選択してください。

解除ファイルが正常の場合、解除キー入力画面が表示されるので、管理者より発行された解除キーを入力し、[OK]ボタンを押してください。

解除キーが正常の場合、デバイス内のデータを保持したまま、パスワードが初期化されます。



パスワードを指定回数以上間違えた場合の動作について

パスワードを指定回数以上間違えた場合、本製品の使用ができなくなり、以下の画面が表示されます。

- SecurityUSB Manager によって[データレスキュー/遠隔データレスキュー機能]が許可されている場合
 - ・本製品内のデータを保持したまま、パスワードのみ初期化を行う場合は[遠隔レスキュー機能を使用する]をクリックしてください。
 - ・本製品内のデータ/パスワードの初期化を行う場合は[今すぐ初期化を行う]をクリックしてください。



- SecurityUSB Manager によって[データ救出/遠隔データレスキュー機能]が禁止されている場合
 - ・デバイス内のデータ/パスワードの初期化を行う場合は[今すぐ初期化を行う]をクリックしてください。



項目	内容
今すぐ初期化を行う	デバイス内のデータ/パスワードの初期化を行います。 詳細は本マニュアルの項：本製品の初期化（パスワードの初期化）を確認してください。
遠隔レスキュー機能を使用する	デバイス内のデータを保持したまま、パスワードのみ初期化を行います。 詳細は本マニュアルの項：遠隔データレスキュー機能を確認してください。
マニュアル	本製品のマニュアルを開きます。 ※マニュアルをご覧頂くには PDF ファイルを開くことができるソフトウェアが必要です。

ヘルプ

本製品のマニュアルを参照することができます。

※マニュアルをご覧頂くには PDF ファイルを開くことができるソフトウェアが必要です。

パスワード入力画面から[ヘルプ]をクリックし、[マニュアル]をクリックします。



本製品のバージョン・更新履歴確認

パスワード入力画面から

[ヘルプ]をクリックし[SecurityUSB について]
をクリックします。

本製品のバージョンを表示します。

[更新履歴]をクリックすると本製品の更新履歴を
表示することができます。



デバイス取り外し機能

本製品を安全に PC から取り外す機能です。

本製品の CD-ROM ドライブとリムーバブルディスクドライブをゴミ箱へ移動してください。



NOTE

- ・手順に従わずに本製品を取り外すと、データ破損及び故障の原因になります。
- ・本製品のリムーバブルディスク領域は、パソコンから取りはずすとパスワードロックされます。パソコンから取り外さずに再起動/サスペンド/ユーザ切り替えを行うとパスワードロックがかからないことがあります。使用後は、必ずパソコンから取り外してください。

6 トラブルシューティングとQ&A

質問		回答	
Q1	パスワードは Windows で設定したパスワードと共通ですか？	A1	共通です。
Q2	MacOSX ではソフトウェアアップデートできませんか？	A2	MacOSX ではソフトウェアアップデートはできません。 ソフトウェアアップデートは Windows で行なってください。 MacOSX のソフトウェアも同時にアップデートされます。
Q3	パスワードを入力しても[登録]ボタンが押せないため、初期設定ができません。	A3	指定された文字数の範囲でパスワードを入力しているか確認の上、再度入力してください。 半角英数字と以下の半角記号が使用できます。 ! # \$ % & ' () = ~ ` { + * } < > ? _ - ^ ¥ @ [; :] , . /
Q4	パスワードを忘れてしまいました。	A4	1. 初期設定時にパスワードヒントを登録した場合、SecurityUSB の[ヒント]ボタンをクリックすると お客様が登録したヒントをご確認いただくことができます。 2. パスワードを完全に忘れてしまった場合、SecurityUSB のメニューのツール→[製品の初期化]を選択してパスワードの初期化してください。パスワードが初期化されます。 注意：初期化を行うとお客様のデータは全て削除されます。 3. 遠隔レスキュー機能が有効の場合はデータを保持して、パスワードを初期化できます。詳細は本書の項：遠隔レスキュー機能についてをご確認ください。
Q5	パスワードロックを解除してもリムーバブルディスク領域が開きません。	A5	本製品を一旦、USB ポートから取り外し、再度接続してから、「SecurityUSB」を起動してください。

7 サポート・メンテナンス・ライセンス

保証期間 (ハードウェア本体)	1 年 ; MF-PUVT**GM1/ HUD-PUVS**GM1/ HUD-PUVM**GM1/ HUD-PL**GM
	3 年 ; MF-PUVT**GM3/ HUD-PUVS**GM3/ HUD-PUVM**GM3
	5 年 ; MF-PUVT**GM5/ HUD-PUVS**GM5/ HUD-PUVM**GM5
	※本製品納品日から保証期間が有効になります。

■MF-PUVT**GM* お問い合わせ窓口

エレコム製品に関するお問合せは	
エレコム総合インフォメーションセンター	
TEL.0570-084-465 FAX.0570-050-012	
受付時間 / 9:00~19:00	年中無休

■HUD-PUVS**GM*/HUD-PUVM**GM*/HUD-PL**GM お問い合わせ窓口

お問合せ窓口

ご連絡先		受付
サポートセンター※	TEL : 0570-080-900	9:00~19:00 (年中無休)

※内容を正確に把握するため、通話を録音させていただいております。個人情報に関する保護方針はホームページをご参照ください。ハギワラソリューションズ株式会社ホームページ : <http://www.hagisol.co.jp>

ナビダイヤルについて



弊社ではサービスサポートお問い合わせ窓口ナビダイヤルを採用しています。

全国の固定電話から1分間10円の通話料(発信者のご負担)でご利用いただける「全国统一番号」で、NTTコミュニケーションズ(株)が提供するサービスのひとつです。

ダイヤルQ2などの有料サービスではなく、ナビダイヤル通話料から弊社が利益を得るシステムではありません。

※携帯電話からは20秒10円の通話料でご利用いただけます。※PHS・一部のIP電話からはご利用いただけません。

※お待ちいただいている間も通話料がかかりますので、混雑時はしばらくたってからおかけ直してください。

- ◆掲載されている商品の仕様・外観、およびサービス内容等については、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
- ◆Microsoft Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ◆その他掲載されている会社名・商品名等は、一般に各社の商標又は登録商標です。なお、本文中には®および ™ マークは明記しておりません。
- ◆本ドキュメント内容は、2014 年 5 月 20 日時点のものです。今後、当該内容は予告なく変更される場合があります。

本製品にはオープンソースのファイルアーカイバ[7-Zip]を使用しております。
以下にライセンス情報を記載します。

◆ライセンス

7-Zip: www.7-zip.org

License for use and distribution

7-Zip Copyright (C) 1999-2013 Igor Pavlov.

Licenses for files contained in 7zip folder are:

- 1) 7z.dll: GNU LGPL + unRAR restriction
- 2) All other files: GNU LGPL

対象型番：HUD-PUVM3**GM*/ HUD-PUVS3**GM*/ MF-PUVT3**GM* /HUD-PL3**GM

MacOSX マニュアル

2014 年 6 月 1 日